

ひょうたけいけ

桜台小 学校だより
令和5年1月30日
第55号



先日は雪がたくさん降り、運動場は白一色となりました。通学途中に雪玉を作ったのか、見せてくれる子が何人もいました。昼休みには、雪だるまを作ったり、雪玉を作ったり、雪をかけ合いして遊んでいる子がたくさんいました。大雪が降って臨時休校になるのも困りますが、自然の恵みでさまざまなことができるのも楽しいものです。久しぶりの大雪に、子どもたちだけではなく、先生たちも大はしゃぎで運動場を駆け回っていました。

登校時刻の変更があったにもかかわらず、通学路には多くの「桜台小学校見守り会」の皆さんに立っていただき、子どもたちの登校の様子を見守っていただきました。また、寒い中、保護者の皆さんの中には学校まで一緒に歩いて付き添っていただいた方もありました。本当にありがとうございました。感謝いたします。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



学校保健委員会を行いました。

1月26日(木)5限目に、「コロナ禍でのあなたの腸は元気ですか? ~毎日、便がすっきりと出ているか、ふりかえてみよう~」というテーマで学校保健委員会を行いました。

前期、後期の保健委員が力を合わせて、「アンケート報告~みんなの便のようすを知ろう~」「研究報告~毎日の生活との関係を知ろう~」「実験報告~実際にやってみて変化があるか確かめよう~」の3つの報告と、「ぼくは、どうしたらいいの?~寸劇とクイズ~」という順番に役割を分担して委員会が進みました。教室では、本部となる1階相談室からオンラインで送られてくるパワーポイントの発表画面や寸劇の様子を、子どもたちが集中して見ていました。途中で赤白帽子を使っての、便に関する健康クイズもありました。保健委員の皆さんがうんちのかぶり物を身に付けて、リズム体操をしてくれたので、下級生はまねをして、教室で元気に体を動かしていました。発表の後、学校医、学校歯科医の先生方から、講評・助言をいただきました。



毎日、便がすっきり出るかどうかは、食生活や毎日の生活リズム、運動量が大きく影響していることが、保健委員の皆さんからの研究報告や実験報告でよくわかりました。少しでもこの日の学校保健委員会を通じ、体を大切にしようという気持ちにつながればいいなあと思いました。

『道路への飛び出し』に注意しましょう。

放課後や土曜日の休日等に桜台小学校西側の車の往来の激しい道を、左右を確認せずに飛び出して運動場へと遊びにやってくる子どもたちがいます。学校には、車に乗っている人が急ブレーキを踏んで「ヒヤッとした」という声も届いています。自分の命はひとつしかありません。人は存在しているだけで価値のあるかけがえのない命です(6年生には、人権学習の中で伝えましたね)。交通事故にあって、大切な命をなくさないように、交通安全の意識を持って、日々の生活を過ごしてほしいと思います。



「さくら人権大会」(2月4日(土)午後)のお知らせ

コロナ禍でここ数年中止されていた、桜地区人権・同和教育推進協議会主催の「さくら人権大会」が今年度は下記の日程で開催されます。当日は第一部「人権学習の発表」として、本校の6年生代表児童が、各学年の人権学習の取組をパワーポイントを使って、15分間程度報告をしてくれます。ご都合がつかれる方は、参加いただき、子どもたちの発表を聞いていただければと思います。

場所：桜地区市民センター 2階会議室 13:10~(開場12:40~)

桜台小学校、桜小学校、桜中学校、四日市西高等学校の子どもたちによる発表があります。

また、第2部(14:30~15:40)では、ジャーナリスト 玉本 英子 さんによる「ウクライナ 映像で知る戦時下の女性や子どもたち」という演題の講演会が開催されます。ぜひご参加ください。(文責 北住 昌文)